

J T B × 江 東 × 中 央
「観光舟運・まちあるきツアー」を実施

(2014年3月20日・3月22日実施)

船&まちあるきで、
東京湾岸のエリアの移りゆく景色・歴史を堪能!

株式会社ジェイティービー（東京都品川区、代表取締役社長：田川博己）は江東区観光協会（東京都江東区）および中央区観光協会（東京都中央区）と協業にて東京の舟運観光活性化のため、舟運とまちあるきを組み合わせたガイド付きツアーを下記のとおり試験実施いたします。

ツアーの受付は、JTBホームページにて2月15日（土）より、電話受付は2月17日（月）10時より開始いたします。

江東×中央×JTB
観光舟運・まちあるきツアー
 東京湾岸エリアの
 2020年に向けて 移りゆく景色・歴史を堪能!

◆出発日: 2014年3月20日(木)および3月22日(土)
 ◆集合場所

出 発 日	3月20日(木)	3月22日(土)
集合場所	高橋乗船場	日本橋乗船場
集合時間	9時45分	12時45分
	8時45分	12時15分

 ◆旅行代金: 大人(中学生以上)2,800円・子ども(4歳~小学生)1,400円
 ◆募集人員: 各回25名(ワンチーム制)※申込受付開始日: 2月15日(土) 申込受付終了日: 2月17日(月) 最少乗客人員5名
 ◆受付開始: インターネット⇒2/15(土)10時~ 電話⇒2/17(月)10時~
 ◆注意事項: 食事なし
 ◆送 迎: 送迎 乗車員1名同行します。
 ◆旅行代金に含まれるもの: 乗船代、保険代、ガイド代、乗車員費用、消費税
 ◆旅行代金に含まれないもの: 集合場所までの交通費、食事、飲料代
 ◆詳細コース
 ◆使用船舶
 小型水上バスカワセミ(東京都内ライン)
 全長14メートル、幅4.5メートル、定員55名(船内乗客30名)、最大馬力(船内乗客なし) 100馬力(船内乗客あり) 70馬力
 東京湾岸エリアの移りゆく景色を堪能しながら、船内のデッキへのご移動も可能です。
 (デッキを主目的に全乗客乗船)

ツアーコースの発着地は、江東区の「高橋乗船場」と中央区の「日本橋船着場」の2ヶ所です。東京水辺ラインの小型水上船「カワセミ」を使用し、2020年に向けて選手村や各競技施設の建設予定地である東京湾岸の晴海、有明、辰巳、豊洲エリアを巡り、下船後は江東区は深川エリア、中央区は日本橋エリアの歴史的にも魅力ある地域をボランティアガイドの案内にて歩きます。

当社では、この事業を検証し、東京湾の舟運観光ツアーの仕組みづくりのノウハウを築くことにより、今後も継続的にツアーを実施して行く事を目指します。



小型水上船カワセミ(イメージ)

<報道関係の方からの問い合わせ先>

JTB広報室 03-5796-5833

<一般のお客様からのお問合せ・お申込み先>

JTBホームページ⇒現地観光プラン・レジャーチケット⇒
 ⇒「江東区・中央区観光ツアー」で検索

http://opt.jtb.co.jp/kokunai_opt/products/products.aspx?products=1016223

(江東区観光協会・中央区観光協会ホームページからもリンク予定)

ツアー受付事務局 電話: 03-5796-5277

(JTB東日本国内商品事業部内、平日午前10時~午後6時)

プラン概要

<日 程>3月20日(木)・22日(土)

2ツアー×2日 合計4ツアー

<ツアーコース>舟運とまちあるきをセットにしたツアー
(江東区の高橋乗船場と中央区の日本橋船着場出発の
2種類のコースあります。)

<所要時間>3時間程度(4ツアー共通)

- ・舟運：1時間30分程度
- ・まちあるき：1時間程度
- ・その他(船の乗降等)：30分程度

<人 数>各回35人(インターネット申込：20人、電話申込：15人)※先着順

<費 用>大人2,800円、こども(4歳～小学生)1,400円※3歳以下無料

<申込方法>インターネットまたは電話

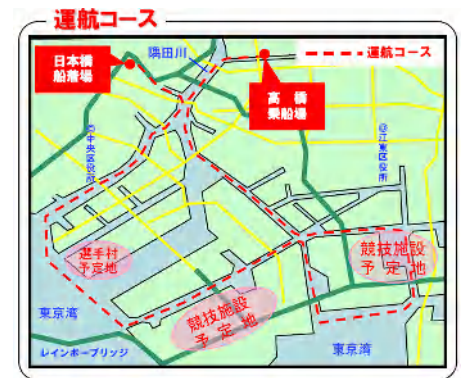
(1) インターネット

2月15日(土)午前10時からJTBホームページより申込み
各回20名定員(先着順)

(2) 電話

2月17日(月)午前10時からツアー受付事務局へ申込み
各回15名定員(先着順)

<締 切>ツアー催行日前日の午後5時 ※ただし、定員に達し次第終了



事業目的

江東区は、平成21年度～24年度にかけて墨田区と連携し、両区にまたがる水域での民間事業者による観光舟運事業化の推進に取り組み、さらに、平成25年6月から区が管理する乗船場を一般開放(高橋乗船場は改修のため、平成26年度から一般開放予定)するなどの観光舟運活性化に向けた各種施策を展開してきました。

一方、中央区も日本橋船着場を平成23年4月に供用開始し、さらに平成25年度2月末には、滝の広場にエレベーターを設置する等、より多くの方に利用していただけるよう環境を整え、舟運を機軸とした観光振興に積極的に取り組んでいます。

この度、両区を含めた東京における舟運観光の認知度向上・集客アップのためには、バラエティに富んだテーマ、航路の設定が肝要であるとの考えで両区が一致し、東京都の「舟運を機軸とした観光振興事業費補助金」を活用して、江東区の高橋乗船場と中央区の日本橋船着場を結ぶ舟運ルートとまちあるきを組み合わせた観光メニューをJTBが協力し共同で開発する運びとなりました。

今回の取り組みを通じて歴史的にもつながりが深い隣接する両区の観光連携強化が進み、両区が持つ観光魅力の一層の向上や観光客の相互回遊が期待できます。さらに、今後の開発が楽しい両区にまたがる東京湾岸エリアの魅力が広く認知されることで、新たな東京の観光エリアとして、今後継続的な観光客の来訪、増加も期待できます。

なお、本事業では江東区観光協会、中央区観光協会が主体となり、地域密着型の着地型商品開発を手掛けるJTBが募集型企画旅行商品の募集・販売を行います。